

## 空き家相談窓口業務 公募型プロポーザル選定結果

評価項目	評価事項	評価の視点	配点	採点結果(委員4名の平均)		
				公益社団法人和歌山県宅地建物取引業協会		
業務実施体制 (40点)	所有者等及び活用希望者からの相談対応	(1) 業務を円滑に遂行することができる相談員の人数、実施体制が確保されているか。	5	3.3		
		(2) 業務遂行に関し、豊富な知見や経験を有する人員が確保されているか。 (業務経験、業務遂行に資する保有資格等)	5	4.0		
		(3) 相談員の資質・能力の向上に資する取組(研修等)が検討されているか。	5	2.3		
	各分野の専門家・協力事業者との連携・協力	(1) 業務遂行に関し、専門家・協力事業者の種別と協力する内容は相応しいか。	5	3.5		
		(2) 県内における空き家対策の担い手育成の観点から、県内事業者との連携・協力が図られているか。	5	3.5		
	出張相談・専門家派遣	(1) 業務を円滑に遂行することができる相談員の人数、実施体制が確保されているか。	5	3.3		
	個別相談会	(1) 個別相談会を実施するにあたり十分な実績を有しているか。	5	4.0		
		(2) 具体的な実施計画が検討されているか。 (目標回数、工程表、市町村との連携方法など)	5	3.0		
企画提案の内容 (60点)	解決に向けた提案 (具体的な手法や試算等)	(1) 所有者等の対応につながるような仕組みが提案されているか。	10	6.5		
		(2) 提案内容に実現性があるか。	5	3.8		
		(3) 創意工夫した提案となっているか。	5	3.0		
	相談窓口の周知・利用促進	(1) 空き家発生予防につながる提案がなされているか。	10	6.0		
		(2) 提案内容に実現性があるか。	5	3.3		
		(3) 創意工夫した提案となっているか。	5	3.0		
	空き家対策の担い手育成	(1) 課題を把握し、的確な提案となっているか。	10	5.8		
		(2) 提案内容に実現性があるか。	5	3.3		
		(3) 創意工夫した提案となっているか。	5	3.0		
合計			100	64.3		
順位				1		
判定結果				採用		